

水分を多く含む生ごみはキエー口で消え～ろ!



先ほど話したとおり、生ごみを減らす方法はいくつかあります。例えば、生ごみ処理容器やコンポストで堆肥化したり、乾燥機で乾かしたりなどですね。

それは私も知っています!でも、今回はもっと違う方法を紹介してくれるんですよね?

そのとおりです!今回は生ごみそのものを消し去ってしまう方法を紹介します。その名も…「生ごみはキエー口で消え～ろ!」。

ダジャレですか?

…(汗)



注) キエー口は微生物によって生ごみを分解するため、日当たりの良い場所に設置する必要があります。



これがキエー口の本体です。



EM菌を入れると、より効果的!

使い方はいたって簡単です。生ごみを入れて土をかけるだけ。



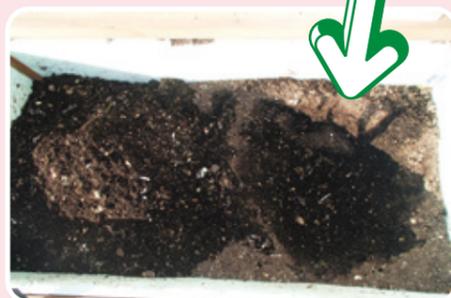
コンポストと同じですね。

ただ、コンポストと違って臭いがほとんど出ないので、住宅地でも大丈夫です。



これでどのくらいの生ごみがなくなるんですか?

1日に大体500gくらいですね。



1週間程度でご覧のとおり!ほとんどの生ごみが消滅します。



すごいですね。どんな仕組みで生ごみがなくなるんですか?

こんな風に「バクテリア」という細菌が食べてくれます。



●キエー口の申し込み先
キエー口葉山 松本
TEL:046-877-0407
Eメール: hayama@kiero.jp

野焼きは禁止です!

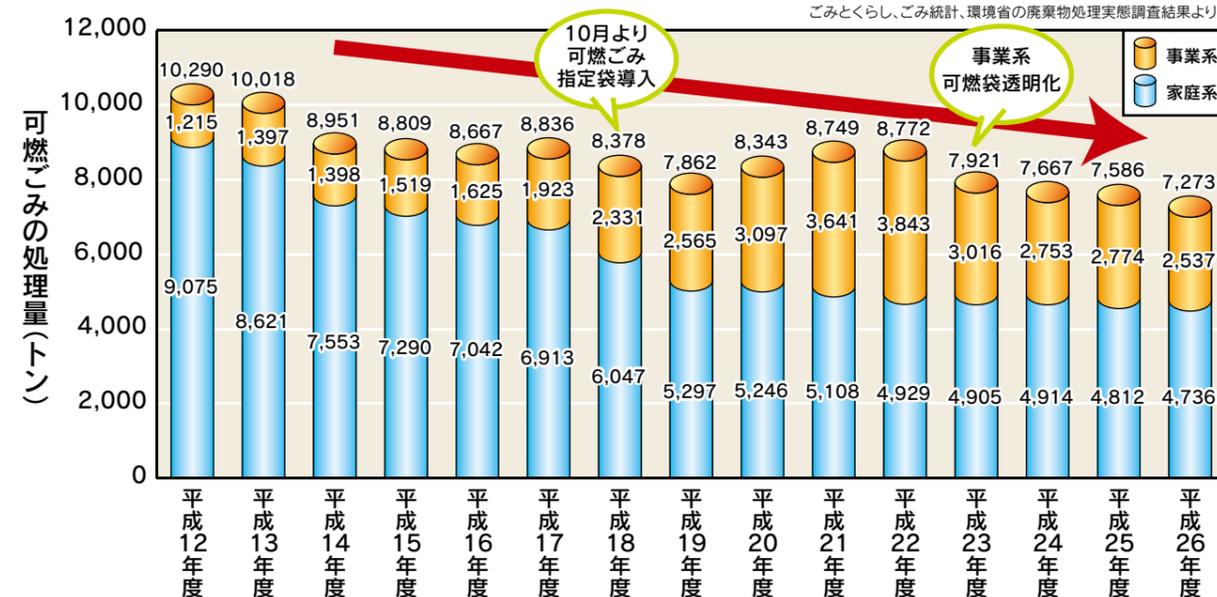
廃棄物処理及び清掃に関する法律により、一部の例外を除いて廃棄物を焼却することが禁止されています。

例外

- (1) どんと焼き等の風俗習慣、宗教上の理由による焼却
- (2) 農業、漁業を営むためにやむをえない焼却
※田畑で、家庭や事業所から出るごみを焼却してはいけません。



松前町で、1年間でどれだけの可燃ごみが焼却処理されているのでしょうか?



正解は約7,300トンです。

松前町から排出される可燃ごみは平成12年度をピークに概ね減少傾向にあり、平成26年度のごみの処理量は約7,273トンでピーク時の3/4程度(家庭系は半分)まで減少しています。みなさんの協力もあってここまでごみを減量することができました。

しかし、未だに町民1人が1日に排出するごみの量は、全国的に見ても、愛媛県内で見ても、平均を少し上回っています。

ごみの量は、みなさん1人1人のちょっとした努力で大きく減らせます。今一度、自分が出しているごみを振り返って見てみましょう。



ごみの排出ルールを守りましょう!

1 可燃ごみは必ず松前町可燃ごみ指定袋に入れて出しましょう。



2 ごみは必ず当日の朝7時までに out しましょう。



可燃ごみを前日に出すと、カラス等に荒らされてごみ集積場所が汚れる原因となります。

3 ごみは必ず決められた場所に出しましょう。

ごみ集積場所は管理してくれる人がいて清潔に保たれています。また、ごみ集積場所が汚れていると、不法投棄の原因にもなりますので、ごみの排出ルールは必ず守りましょう。



詳しくは「松前町ごみ分別の手引き」をご覧ください。



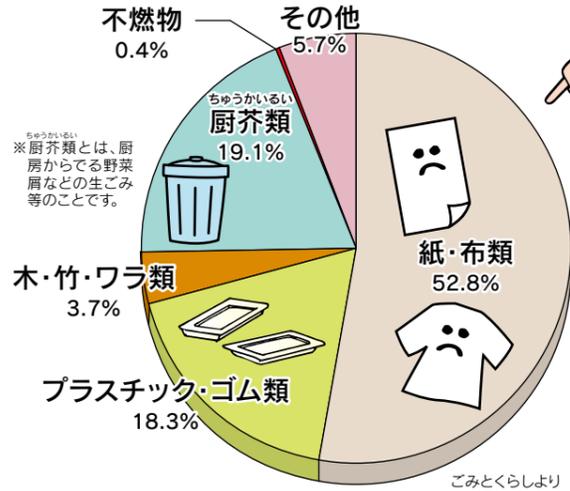
それでは早速松前町のごみについて
みてみましょうか。

はい!



みんながどんなごみを出しているのか見てみよう。

〈ごみ質・種類の割合〉



これって資源ごみの内訳ですか？

いいえ、伊予地区清掃センターに持ち込まれている可燃ごみの内訳です。紙・布類やプラスチックでも汚れているものはリサイクルできないですからね。

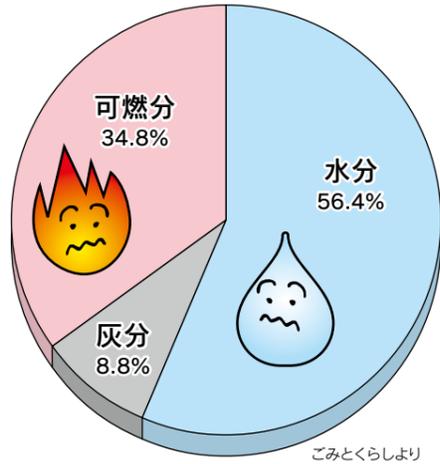
なんかもったいない感じがしますね。なんかならないんですか？

う〜ん、プラスチックは洗ってきれいにすればリサイクルできますし、紙や布類も分別すればいいんですけどね…。

なるほど！資源ごみをしっかり分別すれば可燃ごみを減らすことができますね！

排出されたごみはどんな成分で成り立っているのかな？

〈可燃ごみの3成分〉



可燃ごみの半分以上が水分なんですね？

そうですね、すべての種類のごみは大なり小なり水分を含んでいます。中でも特に多くの水分を含んでいるのがちゅうかい類厨芥類といわれる生ごみです。

これだけ水分が多いとごみが燃えにくいんじゃないですか？

そのとおりです、水分を多く含んだごみを燃やすためには、大量の燃料が必要になります。しかも水分は非常に重たいのでごみの運搬費用もかかってしまいます。

じゃあ、生ごみが少なくなれば燃料代も運搬代も安くなりますね！

ごみを減らすために、

- 1 資源ごみはしっかり分別すること
- 2 生ごみを減らすこと
- 3 水切りをすること

が大事だということがわかりましたが、具体的にはどうすればいいんですか？

そうですね、まず資源ごみを分別することについてですが、近道はありませんから、分別することのメリットを紹介します。それから生ごみを減らす方法ですが、いくつか方法がありますので、その中から最近話題になっているものを紹介します。

資源ごみは分別して集団回収しよう！



まず資源ごみの分別についてです。資源ごみは分別して行政回収に出すことが一般的ですが、地域で回収して、業者に売ることもできます。“売る”わけですから収益も出ますし、今なら補助金ももらえます。

2度お得なわけですね！

そのとおりです。では集団回収の大まかな流れを見てみましょう。



まず、紙類等を回収してくれる業者を見つけましょう。業者さんが見つかったら、次に、回収団体の登録を役場に申請します。



登録が終わったら、地域で決めた日に資源ごみを集めます。

いっぱい集まっていますね。



集めた資源ごみの回収はどうするんですか？

集めた資源ごみは回収業者が取りにきてくれます。もちろん直接持っていても良いですよ。



後は、業者が発行してくれる計量伝票と必要書類を持って役場に補助金をもらいにいけばOKです。

もらったお金は何に使ってるの？

地域で、ごみ集積場の整備等に使ったりしています。資源ごみの集団回収をしている団体は、町内に28団体もあります。H26年度は資源ごみが約466t回収されたんだよ。

小型家電の回収を実施しています！

松前町では小型家電を回収して、金属などの資源物を取り出し、リサイクルしています。通常であれば埋め立てられてしまうものですので、是非ご協力をお願いします。回収方法は以下のとおりです。

1 役場窓口に直接持ってくる

2 町が設置している回収BOXに入れる
(投入口25cm×15cm)
例：役場、地区公民館、エミフル等10箇所

※詳しくは小型家電回収のチラシか町民課ごみ対策係までお問い合わせください。

